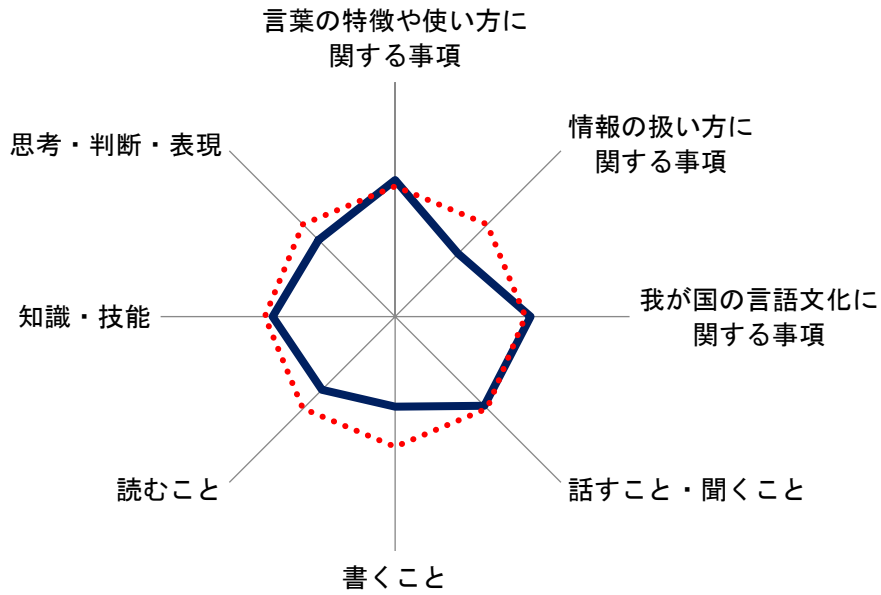


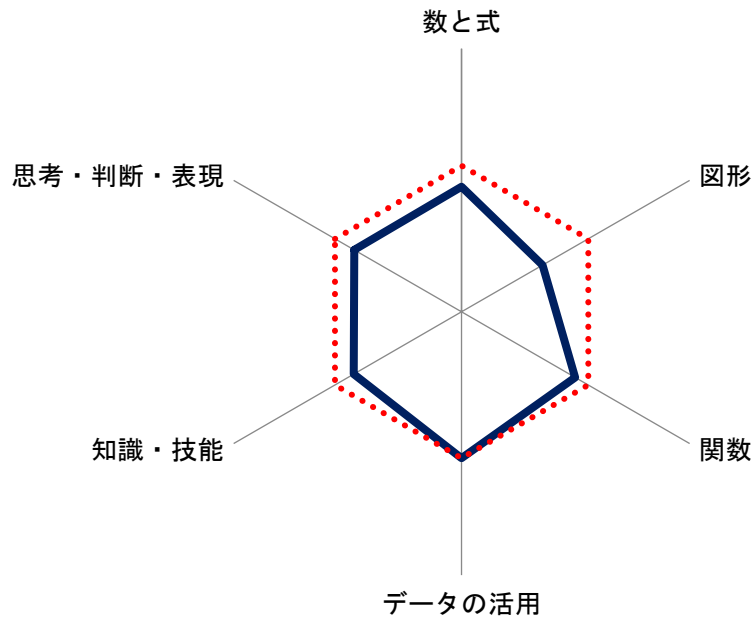
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 市平均
..... 全国平均



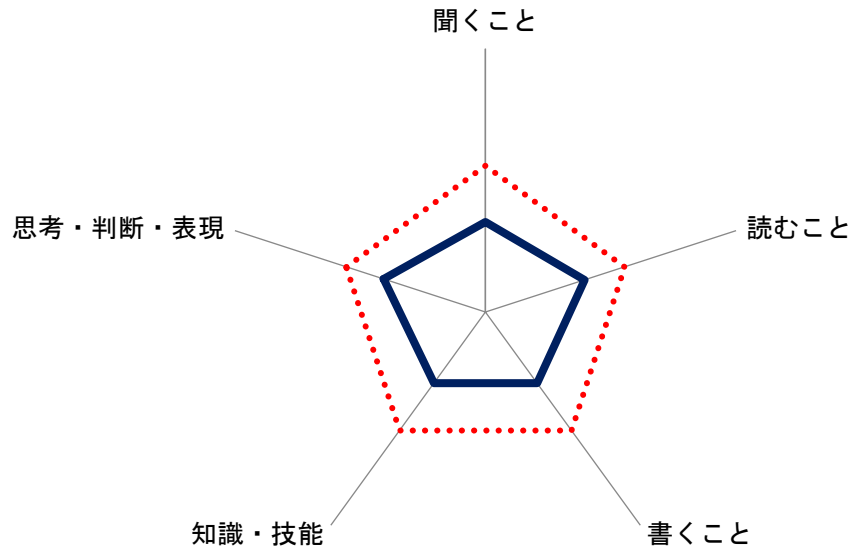
【数学】



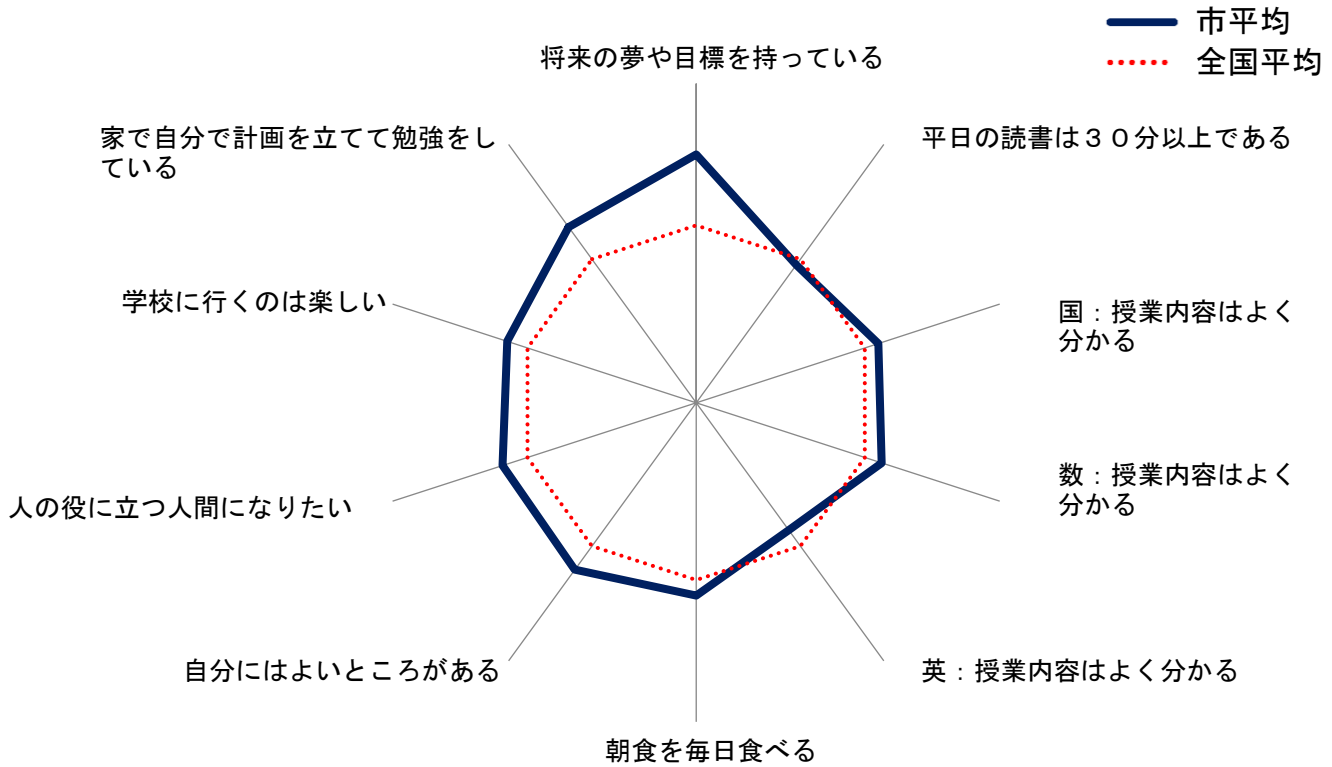
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】

— 市平均
..... 全国平均



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」の項目が全国平均をやや上回っている。一方、国語の「書くこと」、数学の「図形」、英語の全ての項目が全国平均を大きく下回っており、基礎的な知識及び技能の定着と読解力に課題が見られる。今後は、設問ごとに詳細な分析を行うことで成果と課題を明確にするとともに、アナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かし、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成や読解力の向上が望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げているほとんどの項目が全国平均を上回っている。特に、「将来の夢や目標を持っている」「家で自分で計画を立てて勉強をしている」の項目が全国平均を上回っており、良好な結果である。一方、前回調査で改善傾向が見られた「平日の読書は30分以上である」の項目が全国平均を下回っている。今後は、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善に引き続き取り組むとともに、読書に関する項目が全国平均を下回った要因を分析し、読書に親しむ習慣づくりの取組の改善をより一層推進することが望まれる。